

2 0 1 9 年 度  
防衛省専門職員採用試験  
— 大学卒業程度 —  
受 験 案 内

<b>受付期間</b>	<p><b>4月1日（月）～4月19日（金）</b></p> <p>（郵送）4月1日（月）～4月19日（金）（4月19日消印有効）</p> <p>（持参）4月18日（木）及び19日（金）の2日間</p> <p>（受付時間10時～18時）</p>
-------------	--

- ◎ 受験申込書は、**必ず簡易書留等（提出日が確認できるもの）**で提出してください。  
 なお、記入された個人情報は適正に管理します。また、最終合格すると、氏名、連絡先など採用を行うに当たって必要と認められる情報については、個人情報の保護に十分留意したうえで、採用予定機関に提供します。

**【試験区分及び受験資格】**

試験区分	受験資格	この試験を受けられない者
英 語 ロシア語 中国語 朝鮮語	<p>1 1989（平成元）年4月2日から1998（平成10）年4月1日までに生まれた者</p> <p>2 1998（平成10）年4月2日以降に生まれた者で次に掲げるもの</p> <p>（1） 大学を卒業した者及び2020年3月までに大学を卒業する見込みの者並びに防衛省がこれらの者と同等の資格があると認める者</p> <p>（2） 短期大学又は高等専門学校を卒業した者及び2020年3月までに短期大学又は高等専門学校を卒業する見込みの者並びに防衛省がこれらの者と同等の資格があると認める者</p>	<p>1 日本の国籍を有しない者</p> <p>2 自衛隊法第38条第1項の規定により防衛省職員となることができない者</p> <p>○ 成年被後見人又は被保佐人（準禁治産者を含む。）</p> <p>○ 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又は執行を受けることがなくなるまでの者</p> <p>○ 法令の規定による懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者</p> <p>○ 日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者</p>

- 注：1 申し込むことができる試験区分は、**いずれか1区分**に限ります。  
 2 申込受付締切日後における「試験区分」の変更は認められません。

## 【試験日程等】

受付期間	4月1日（月）～4月19日（金）
第1次試験日	6月9日（日）
第1次試験合格者発表日	7月8日（月） 午前10時
第2次試験日	7月16日（火）～7月23日（火） のうちの指定する日
最終合格者発表日	8月13日（火） 午前10時
合格者発表掲示場所	防衛省（東京都新宿区市谷本村町5-1）及び 関係地方防衛（支）局（8ページ参照）

合格者には合格通知書を郵送しますが、合否については上記掲示場所又は防衛省ホームページで確認してください（防衛省ホームページにおいても、合格者の受験番号を掲載します。）。

なお、合格通知書が発表の日の翌日になっても到着しない場合は、至急申込先に問い合わせてください。

注：第2次試験の日時は第1次試験合格通知書で通知します。

## 【試験地】

第1次試験地
札幌市、仙台市、東京都、名古屋市、 大阪市、広島市、福岡市、嘉手納町

- 受験に便利な試験地を1つ選んでください。
- 試験場は、受験票で通知します。  
なお、試験場は、原則として左記の都市内に設けますが、  
事情により左記都市周辺に設ける場合もあります。  
※ 試験場の詳細については、必ず事前に防衛省ホームページ  
をご確認のうえ、ご来場ください。

第2次試験地
東京都、伊丹市

- 試験場は第1次試験合格通知書で通知します。  
なお、試験場は、原則として左記の都市内に設けますが、  
事情により左記都市周辺に設ける場合もあります。
- 試験日時の変更は、原則として認められません。

注：1 第1次試験の試験開始時刻（午前9時30分）に遅れた場合、受験は認められませんので、試験開始時刻までに必ず着席できるよう余裕をもって来場してください。

2 申込受付締切日後における「第1次試験地」及び「第2次試験地」の変更は認められません。

ただし、災害又は転居によりやむを得ないと認められる場合に限り、試験の実施に支障がない範囲で認められます。

## 【試験の方法】

試験	試験種目	試験の内容	解答時間
第1次試験	基礎能力試験 (多肢選択式)	公務員として必要な基礎的な能力(知能及び知識)についての筆記試験 出題数は40題 知能分野 27題(文章理解①、判断推理⑧、数的推理⑤、資料解釈③) 知識分野 13題(自然・人文・社会⑬(時事を含む。))	2時間20分
	専門試験 (記述式)	各試験区分に応じて必要な専門的知識などについての筆記試験 英語:5題(英文解釈②、語彙問題①、英文法①、英作文①) ロシア語:5題(露文和訳②、和文露訳①、露語文法②) 中国語:5題(中文和訳②、和文中訳②、中国語文法①) 朝鮮語:5題(朝文和訳②、和文朝訳②、朝鮮語文法①)	2時間
	論文試験 (一般論文又は時事論文)	課題に対する総合的な判断力、思考力及び表現力についての筆記試験	1時間
第2次試験	口述試験	人柄、対人的能力などについての個別面接	
	身体検査	主として胸部疾患(胸部エックス線撮影を含む。)、尿、その他一般内科系検査	

- 注: 1 基礎能力試験の試験の内容中、○内の数字は出題予定数であり、「自然・人文・社会⑬」とは、「自然、人文及び社会から13題出題する。」という意味です。  
2 第2次試験の際、口述試験の参考とするため、性格検査を行います。

## 【平成30(2018)年度試験実施結果】

(単位:人)

試験区分	申込者数	最終合格者数
英語	326 (153)	109 (59)
ロシア語	22 (6)	5 (1)
朝鮮語	25 (18)	7 (6)

- 注: 1 ( )内は、女性を内数で示します。  
2 過去の防衛省専門職員採用試験情報については、防衛省ホームページに掲載しています。  
3 中国語については、平成30(2018)年度は試験を実施していません。

## 【平成30(2018)年度実施試験 論文試験課題】

課題 (A又はBのうち1題を選択)
<p>A 近年の中国の経済面、軍事面でのプレゼンスの拡大が地域の安全保障に及ぼす影響について述べた上で、わが国がとるべき対応について記述せよ。</p> <p>B 「人工知能(artificial intelligence ; AI)」は、現在まで急速な進化を遂げつつある。その結果、コンピュータが多くの仕事を代行または補完し、人間は人間にしかできない仕事に専念でき、余暇の時間も拡大する可能性がある一方で、高度に発達したAIが種々の問題をもたらす懸念を表明する研究者も多い。人間社会にとってどのようなデメリットが生じる可能性があるか、3つ以上の論点をあげ、あなたの考えを記しなさい。</p>

平成26(2014)年度から平成30(2018)年度に実施した論文試験の出題論文課題は、防衛省ホームページに掲載しています。

## 【採用予定者数、採用予定機関及び採用後の仕事の内容】

試験区分	採用予定者数	採用予定機関	採用後の仕事の内容
英語	30名	本省内部部局	○日米防衛協力、諸外国との防衛協力・交流、国際平和協力活動、防衛装備・技術協力、防衛装備品の調達、在日米軍及び関連地方自治体との折衝等の安全保障関連行政、及び高官通訳に従事する。 ○主として情報本部で勤務する者として採用される場合、国際関係、地域情勢（政治・経済・外交・文化・民族問題・最新技術等）、軍事情勢に関する情報収集・分析等の業務に従事する。
	若干名	陸上自衛隊	主として、海外資料の収集整理及び翻訳業務、国際会議等の通訳に関する業務、自衛官・事務官等に対する語学・情報に関する教育の業務のほか、行政事務に従事する。
	若干名	航空自衛隊	主として、自衛官等への語学教育、在日米軍等との調整、会議での通訳、海外資料の翻訳などのほか、行政事務に従事する。
ロシア語	若干名	本省内部部局	主として情報本部で勤務する者として採用され、国際関係、地域情勢（政治・経済・外交・文化・民族問題・最新技術等）、軍事情勢に関する情報収集・分析等の業務に従事する。
中国語	若干名		
朝鮮語	若干名		

※ 採用予定者数及び採用予定機関は変更する場合があります。

## 【給 与】

採用時の給与は、経験、勤務地等によって異なります。

次の表は、新規卒業者で、東京都特別区に勤務した場合の一例です。

適用俸給表等	俸 給
行政職俸給表（一）1級25号俸	216,840円

- このほか、次の諸手当が支給されます。
  - 扶養手当-----扶養親族のある者に、配偶者月額6,500円等
  - 住居手当-----借家居住者等に、月額最高27,000円
  - 通勤手当-----交通機関等利用者に、1箇月当たり最高55,000円
  - 期末手当・勤勉手当（いわゆるボーナス）-----1年間に俸給等の約4.45月分
  - その他-----超過勤務手当等

## 【勤務時間・休暇等】

勤務時間は1日7時間45分、原則として土、日曜日及び祝日等は休みで週休2日制を実施しています。

休暇には、年20日の年次休暇（4月1日採用の場合、採用の年は15日。残日数は20日を限度として翌年に繰り越し）のほか、病気休暇、特別休暇（夏季・結婚・出産・忌引・子の看護・ボランティア等）、介護休暇があります。

## 【合格から採用まで】

最終合格者は、試験区分ごとに作成する採用候補者名簿（1年間有効）に記載され、採用予定機関の欠員状況に応じ、各採用予定機関による採用面談を経ておおむね2020年4月に採用されます。

## 【受験申込方法】

### ◎ 提出書類

#### 2019年度防衛省専門職員採用試験受験申込書 1部

- 注：1 受験申込書等記入要領（6ページ）に従って、所定の申込用紙に必要事項を記入してください。
- 2 受験申込書には本人であることが明瞭に確認できる写真（6箇月以内に撮影した脱帽・上半身・正面向きの縦4cm、横3cm程度のもの）を貼ってください。写真が貼られていない場合、又は貼られた写真が不鮮明等、受験写真として不適当な場合は受理しません。
- 3 受験申込書の受験票欄に宛先を明記し、受験票に62円切手を貼ってください。切手が貼られていない場合は受理しません。

身体に障害があるために、受験に際し、特に何らかの措置を希望する方は、その程度により処置を講ずる場合があります。申込書の右上部枠内に**赤字で○印**（6ページ参照）を記入するとともに、受付期間中に必ず受験申込先にその旨を申し出てください。

なお、電子メールでの問い合わせ先は、「[saiyou1@mod.go.jp](mailto:saiyou1@mod.go.jp)」のアドレスに送信してください。

（措置の一例）

視覚障害のある方：拡大文字による試験及び解答時間の延長等

身体に障害のある方：着席位置の変更及び車いすを使用する等の受験等

### ◎ 受験申込先（提出書類の送付・持参先）

〒162-8801 東京都新宿区市谷本村町5-1  
防衛省 大臣官房秘書課 試験企画係  
電話（03）3268-3111（代表） 内線（25006、25000）

- 注：1 **申込先は上記1か所となっておりますのでご注意ください。**
- 2 試験に関するお問い合わせは、受験申込先へお問い合わせ下さい。（平日の10時から18時）
- 3 受験申込書を郵送で提出する場合は、受験申込書を封筒に入れ、**必ず簡易書留等（提出日が確認できるもの）**によるものとし、郵便局の受領証は、受験票が届くまで大切に保管しておいてください。

## 【受験票の交付】

**受験票は5月17日（金）頃郵送する予定です。受験票が5月24日（金）までに到着しない場合は、受験申込先に問い合わせてください。**

## 【第1次試験に関する注意事項】

- 1 試験開始時刻（9時30分）に遅れた場合、受験は認められませんので余裕をもって来場してください。
- 2 試験場及びその周辺には駐車できませんので、車での来場は禁止します。
- 3 受験票、筆記用具（HBの鉛筆、消しゴム等）及び昼食を持参してください。
- 4 受験票は、受付に必ず提示してください。試験時間中は係官が見やすいように机の上に置いてください。なお、机の上には、受験票、筆記用具、時計及び係官から渡されたもの以外のものを置いてはいけません。（電算機付筆記用具・時計等及び携帯情報端末等は不可）
- 5 試験場では、係官の指示に従って行動してください。係官の指示に従わない者又は不正行為をした者に対しては受験を拒否することがあります。

## 【受験申込書等記入要領】（記入例は7ページ）

記入に当たっては、この記入要領をよく読んで正確に記入してください。

- (1) 記入事項に不正があると受験が無効になる場合があります。
- (2) 記入に当たっては、青又は黒のボールペンを用い、※印欄を除くすべての欄に漏れなく楷書で記入してください。  
なお、数字は算用数字を用い、該当する□の中には✓印を記入し、その他は○で囲んでください。
- (3) 記入を誤った場合は、＝線で抹消し、その欄の余白に記入してください。

### ① 記入年月日

受験申込書を記入した年月日を記入してください。

### ② 氏名（自筆）・性別

自筆で戸籍記載のとおり氏名を正確に記入するとともに、性別に✓印をしてください。

### ③ 生年月日

戸籍記載に基づき西暦で正確に記入してください。

### ④ 現住所

この住所は合格通知書の送付先となりますので、正確に記入してください。住民票の住所と異なる場合は、確実に連絡の取れる住所を記入してください。アパート名・室番号・同居先も記入してください。

### ⑤ 連絡先

防衛省及び採用予定機関からの連絡や照会に使用しますので、上段には自宅の電話番号を、下段には携帯電話番号を記入してください。

### ⑥ 試験区分

次の中から希望する試験区分のいずれか1区分を記入してください。

英語、ロシア語、中国語、朝鮮語

### ⑦ 第1次試験地

次の中から希望する試験地を記入してください。

札幌市、仙台市、東京都、名古屋市、大阪市、広島市、福岡市、嘉手納町

### ⑧ 第2次試験地

第1次試験を合格した場合、次の中から希望する試験地を記入してください。

東京都、伊丹市

### ⑨ 上記以外の連絡先

現住所で連絡が取れない場合に、代わって確実に連絡が取れる連絡先を記入してください。

### ⑩ 学 歴

現在（最終）の学校名を記入してください。ただし、現在（最終）の学歴より高い学歴を有する者は、その学歴を記入してください。

学歴〔大学院、大学、短期大学、高等専門学校、専修学校、農業大学校、職業能力開発（短期）大学校、高等学校等〕について、学校名、学部・学科・課程名等を詳しく記入してください（専修学校については、昼・夜間の別も必ず記入してください。）。

大学院の場合は、「〇〇大学大学院」と記入し、研究科・専攻及び修士（博士前期）課程、博士（博士後期）課程の別を記入してください。

なお、「卒見」、「修見」とは来春卒業又は修了する見込みのことをいい、「在」とは来春以降も在学することをいいます。

### ⑪ 氏 名

戸籍記載のとおり正確に記入してください。

### ⑫ 特別措置の申請

身体に障害があるために、受験に際し、特に何らかの措置を希望する方は、その程度により処置を講ずる場合がありますので、⑫の枠内に赤字で○印を記入してください。

### ⑬ 写 真

○ 本人であることが明瞭に確認できる写真を貼ってください。

- ・申込前6箇月以内に撮影したもの。
- ・脱帽、上半身、正面向きのもの。
- ・縦4 cm、横3 cm程度のもの。

○ 写真の裏面に氏名及び試験区分を記入し、剥がれないように貼ってください。

○ **写真が貼られていない場合又は貼られた写真が不鮮明等受験写真として不適当な場合は受理しません。**

○ 受験票の裏面に宛先等（受験申込者の現住所及び氏名）を明記し、62円切手を貼ってください。切手が貼られていない場合は受理しません。

2019年度防衛省専門職員採用試験受験申込書 (受験案内の受験申込書等記入要領をよく読んでから記入してください。)

私は防衛省専門職員採用試験を受験したいので申し込みます。  
 私は日本国籍を有しており、自衛隊法第38条第1項各号のいずれにも該当しておりません。  
 また、この受験申込書のすべての記載事項は事実と相違ありません。

① 記入年月日：2019年4月2日		⑫	
ふりがな ぼうえい しょうじ 氏名(自筆) ② 防衛 省二		性別 <input checked="" type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女	防衛省専門職員採用試験 ※受験番号
生年月日・年齢(2019年4月1日現在) ③ 1989年 4月 2日生(29才)			
ふりがな とうきょうと しんじゅくく いちがやほんむらちよう いちがやまんしょん 現住所 162-8801 ④ 東京都新宿区市谷本村町5-1 市ヶ谷マンション102 (同居先 方)		試験区分 ⑥ 英語	第1次試験地 ⑦ 東京都
⑤ 連絡先 (自宅) 03-○○○○-×××× (携帯電話) 080-△△△△-○○○○		第2次試験地 ⑧ 東京都	
上記以外の連絡先 ⑨ 氏名 防衛 太郎 住所(現住所欄と同じ場合は記入不要) 812-0013 本人との関係 父 福岡県福岡市博多区博多駅東2-10-7 電話番号(携帯電話を含む) 092-○○○-△△△△			
学歴:現在(最終)学校名 (1998年4月2日以降生まれの者は、受験資格となる学歴) (現在(最終)の学歴より高い学歴を有する者は、その学歴を記入)	学部・学科(研究科・専攻・課程・類・コース名)	卒・卒見の別	
⑩ ○○大学大学院	修士課程○○研究科○○学専攻	<input type="checkbox"/> 年 卒・修了 <input checked="" type="checkbox"/> 来年3月 卒見(修見)	<input type="checkbox"/> ( )学年在 中退

(切り離してはいけません。)

2019年度防衛省専門職員採用試験  
第1次試験受験票

氏名 ⑪ 防衛 省二

※本票は試験終了時まで大切に保管してください。

※受験番号	試験日:2019年6月9日(日)	
	試験開始時刻 9時30分	試験終了時刻 16時35分
試験区分 ⑥ 英語	第1次試験地 ⑦ 東京都	

※試験場:

※連絡欄

- 試験実施中にカンニング、携帯情報端末等の操作などの不正行為を行った者は、受験を拒否します。
- 試験場の細部場所につきましては、必ず事前に防衛省のホームページをご確認のうえ、ご来場ください。

2019年度防衛省専門職員採用試験  
写真票

※受験番号	
試験区分	⑥ 英語
第1次試験地	⑦ 東京都
第2次試験地	⑧ 東京都
氏名	⑪ 防衛 省二 <input checked="" type="checkbox"/> 男 女

⑬

(1) 次のような写真を、その裏面に氏名及び試験区分を記入し、剥がれないように貼ってください。  
 ・ 申込前6箇月以内撮影  
 ・ 脱帽、上半身、正面向き  
 ・ 縦4cm、横3cm程度  
 ・ 本人と確認できるもの  
 (2) 写真が貼られていない場合又は貼られた写真が不鮮明等受験写真として不適当な場合は、受験申込書を受理しません。

※基礎能力試験		※口述試験	
※専門試験		※身体検査	
※論文試験			

## 【受験案内等請求先】

請求先	所在地	電話番号 (FAX番号)
北海道防衛局 総務部総務課 人事係	〒060-0042 北海道札幌市中央区大通西12	011(272)7578 (011(272)7561)
東北防衛局 総務部総務課 人事係	〒983-0842 宮城県仙台市宮城野区五輪1-3-15	022(297)8209 (022(295)9220)
大臣官房秘書課 試験企画係	〒162-8801 東京都新宿区市谷本村町5-1	03(3268)3111 (03(3260)0716)
東海防衛支局 総務課 人事係	〒460-0001 愛知県名古屋市中区三の丸2-2-1	052(952)8221 (052(952)8230)
近畿中部防衛局 総務部総務課 人事係	〒540-0008 大阪府大阪市中央区大手前4-1-67	06(6945)4952 (06(6945)7681)
中国四国防衛局 総務部総務課 人事係	〒730-0012 広島県広島市中区上八丁堀6-30	082(223)8284 (082(223)8102)
九州防衛局 総務部総務課 人事係	〒812-0013 福岡県福岡市博多区博多駅東2-10-7	092(483)8815 (092(474)3685)
沖縄防衛局 総務部総務課 人事係	〒904-0295 沖縄県中頭郡嘉手納町字嘉手納290-9	098(921)8140 (098(921)8165)

## 【試験に関する問合せ先】

### 防衛省 大臣官房秘書課 試験企画係

〒162-8801 東京都新宿区市谷本村町5-1

電話 (03) 3268-3111 (代表) (内線 25006、25000) ※受付時間：平日10時～18時

FAX (03) 3260-0716

電子メール saiyoul@mod.go.jp

## 【インターネットによる採用試験情報】

防衛省ホームページ  
<http://www.mod.go.jp/>



採用情報



防衛省専門職



※ 受験に関する連絡事項等について、防衛省ホームページの採用情報を随時更新しますので、必ずご確認ください。

## 【メモ欄】